

チームがまごおり

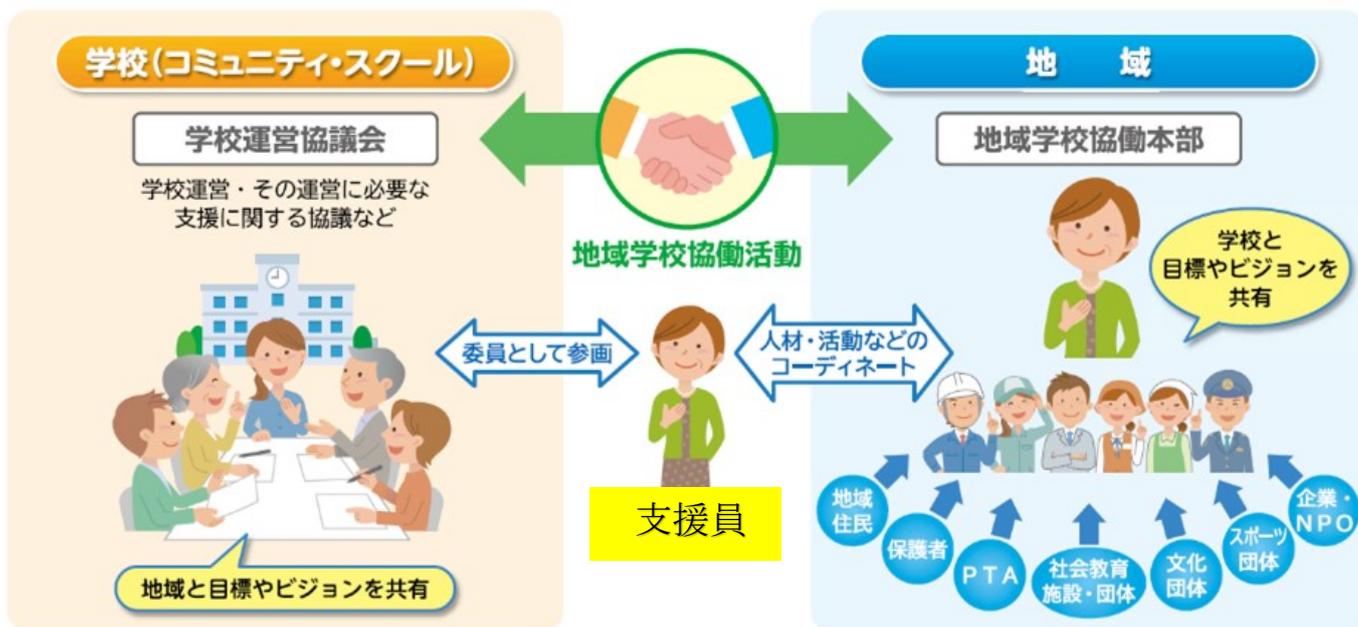


蒲中学区4校（蒲郡中&蒲南小&蒲東小&竹島小）のコミュニティ・スクール化に向けて

学校と地域でつくる学びの未来

近年、急激な社会の変化に伴い、学校と地域を取り巻く課題はますます複雑化、多様化しています。このような中で、学校だけでなく社会全体で子どもたちを支えていくことが一層求められています。そのため国や県は学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」の一体的な実施を推進しています。

蒲郡市でも、令和2年度より蒲郡中学校区・西浦中学校区の小中学校をモデル地区に設定し、取り組んでいます。予定としては西浦中学校区を令和4年度、蒲郡中学校区を令和5年度に、その他の学校は令和6年度に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとして活動を開始する予定です。



コミュニティ・スクールとは

学校運営協議会を設置した学校のことです。学校運営協議会とは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、協力しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく仕組みです。

学校運営協議会では、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動に関する意見や運営に必要な教職員の人的配置に関する意見を出したりする中で、「地域とともにある学校づくり」を進めていきます。

地域学校協働活動とは

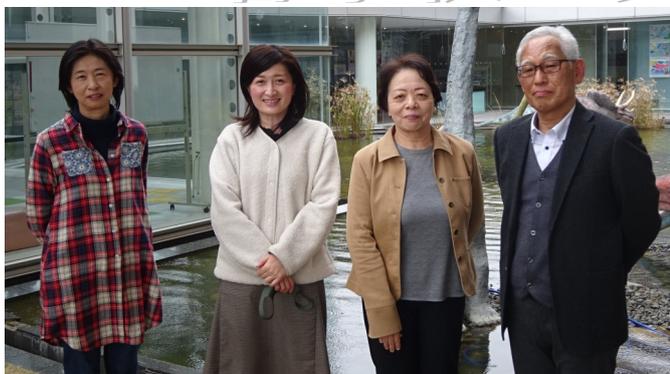
地域学校協働活動とは、より多くの、より幅広い層の地域住民、団体等の参画を得て、地域と学校が協力する様々な活動のことです。その活動を進めるために、各学校に地域学校協働本部を設置し、支援員を配置します。支援員は地域学校協働活動を進めると共に、学校運営協議会で出た意見をその活動に生かします。その中で「学校を核とした地域づくり」を進めていきます。

活動を進めるにあたって

【基本的な方針】

- ★義務教育9年間を見通した計画的で系統的な教育活動を推進します。
- ★令和5年度に蒲中学区4校で連携協働した小中一貫型コミュニティ・スクールをめざします。
- ★コミュニティ・スクールに関しては蒲中学区4校で話し合いの場をもち、連携して進めていきます。
- ★地域学校協働活動に関しては、支援員を中心として各学校で無理のない形で行います。

各学校の支援員さん



支援員さんは学校と地域を結びつけるコーディネーターの役割を担います。今年度は蒲郡中学校区の3小学校及び西浦小学校に支援員さんが配置されました。

- ★蒲郡南部小学校：早川康子さん（写真左）
- ★西浦小学校：脇山美奈さん（写真左から2番目）
- ★竹島小学校：山口やす子さん（写真左から3番目）
- ★蒲郡東部小学校：小田正男さん（写真右）

また、全市的に地域学校協働活動を進めるために、統括コーディネーターも新たに1名配置されました。統括コーディネーターは壁谷昌泰と林正人さんです。林さんは前西浦小学校長で、西浦中地区を受け持ちます。壁谷は、蒲郡中学校区を受け持ちます。

学校支援ボランティアへご協力を

地域学校協働活動を進めるためには、学校を支援する様々なボランティアの方のご協力が必要となります。蒲郡中学校区の小中学校でも、学校支援ボランティアを募集しようと考えています。詳細は後日、統括コーディネーターだよりでお知らせします。そのときはぜひご協力をお願いします。

また、全市的にも学校支援ボランティアを募集し学校教育や地域づくりに携わっていただける体制を作っていく計画があり、このボランティアのことを「がまいくパートナー」と呼びます。がまごおりの未来をつくる子どもたちを育てるパートナー」という意味です。

【文責…生涯学習課 壁谷昌泰（☎66-1169）】

